



東大阪市に大阪本社を構え、全国に親しまれる食品メーカー「ハウス食品」では、このほど「次世代育成支援対策推進法」に基づく行動計画を策定し、一定の要件を満たした企業として認定申請を行う予定になっています。その独自の両立支援策や人事制度について、大学生たちがインタビューを実施。広報室・大井明子さん、人事部・福島宏行さん、アイデアックセンター※・油谷朝子さんのお三方にお話をうかがいました。

**Q. 御社では、子どもを育てながら働き続けられる環境は整っていますか？**

**A.** 主な支援策としては、育児休業制度、育児勤務制度、職場復帰支援プログラムの3つがあります。育児休業というのはもちろん法的に定められているものですが、当社では育児休業は法定で生後1年半までのところ、法定を上回る2歳の誕生日まで取得可能です。育児のための短時間勤務制度も、法定では3歳までですが、当社では小学校3年生まで整備しています。また育児休業中は長期間のブランクとなってしまうわけで、キャリアが中断されてしまうという意識を持たれる方が多いですが、その期間にさらにスキルアップを図るために、無料でさまざまなe-ラーニングによる学習ができた、あるいは職場のマネージャーとメールで情報のやりとりができた、といった職場復帰支援プログラムも整えています。利用している社員からの評判も上々です。(福島)



インとライフ・デザインを、トータルで考えることのできる良い機会になっていると思います。(油谷)

**Q. 社内資格制度には、どういうものがありますか？**

**A.** 私自身、アイデアックセンターではいろいろな研修に参加してきましたが、特に印象深かったのは、10年ほど前に受講した「LL(レディース・ライセンス)セミナー」。女性社員のレベルアップや意識改革を図る目的で、90年から97年まで続いた制度とリンクしたセミナーです。当時は、「女性の力を活用しよう」という追い風は感じつつも、現実はまだまだ、という時代でした。97年に人事制度が変更となり、新しい資格体系に移行したので、LL制度は発展的解消という形で新制度に包含され、現在では男女とも能力基準による資格制度がベースとなっています。職責者クラスの女性社員は90年当方で9名しかいなかったのが、現在は40名。社員の意識も変わり、以前とくらべるとずいぶん女性が活躍しやすい環境になってきているのかな、と思います。(大井)



**Q. アイデアックセンターでは、どんな研修を行っているのですか？**

**A.** キャリア・ステージを柱にして、マネジメント強化、次世代養成等を中心とした内容の研修を企画・運営しています。10年ほど前から始まったキャリア開発支援の「プラン25~50」は、25、30、40、50歳という人生の節目となる年齢で、個々のキャリアプランとライフプランについて考えるキャリア研修です。元々は定年退職前の50代の社員を対象に、これまで仕事一筋でやってきた「企業戦士」たちに、家庭との関わりや退職後のセカンドライフについて考えてもらおう、というところからスタートしました。その後、プラン30、25、40が加わり、自分の人生におけるキャリア・デザ



**Q. これからの女性活用支援策について教えてください。**

**A.** 制度面ではずいぶん整ってきましたが、それだけでなく、学習の機会と実際に活躍の場を得ることの両面からサポートすることが必要だと考えています。制度面がいくら整備されても、肝心なのは本人やその上司の意識。制度の運用がうまくいっていかんかったり、せっかくの制度を利用できず退職してしまったり、ということがないよう、現在、人事部とアイデアックセンターが連携を図りながらプロジェクトを進行中です。自分自身の生き方・働き方をもう

●ハウス食品の「キャリア・ステージとライフ・ステージにおけるサポート体制」

	~25才	25~30才	30~40才	35~45才	40~50才	50才~
ステージ	Basicの時代 人生の基礎づくり	Vitalityの時代 体質づくり	Specialityの時代 専門化	Originalityの時代 創造力・企画力	Personalityの時代 人格形成	Maturityの時代 人生の集大成・充実
キャリア・ステージ	部署でのOJT	適性を見極め	キャリア基盤の確立	キャリアの確立	プロフェッショナルの確立	キャリアの集大成
研修制度	プラン25 キャリア開発の理解と 第一歩を踏み出す	プラン30 キャリアにおける価値観の 確認とキャリア計画立案	プラン40 外部環境とキャリア における価値観の統合	プラン50 ライフプランとビジネス キャリアの場合		
ライフステージ			キャリア面談(キャリア・サポーター)			
		育児援助制度 職場復帰支援プログラム		介護援助制度		
			リフレッシュ休暇			
			ボランティア休暇			
				人間ドック		
	メンタルヘルスケア					
	独身寮		転勤者住宅制度			

※アイデアックセンター：社員の能力向上と活性化をめざす場として、奈良県生駒市に1970年に開設。当時の資本金・約4億円とほぼ同額の費用を投じて設立された。入社時の導入教育から定年後のライフプランまで、幅広い層へ向けての学習会等に利用されている。

一度見つめなおし、思い描いたキャリアを積んでいくために今の通過点をどう過ぎていくか、育児休暇などを経ながら自分のキャリアをどうつくりあげていくか、といったワークショップを実施したり、またロールモデルとなる上司像や、将来自分が職責者となるには今どういうことをしていけばいいのか、というイメージを明確化するような支援を行っていく予定です。(油谷)

ありがとうございました。